

# 家庭科

## 教科の紹介

1年の「家庭基礎」では、まず自分自身について学ぶことから始まり、自分の個性や特徴を認識します。そのうえで家族や地域や衣食住について、身近な事柄から考察を深めたりワークや実習をしたりすることで、自らの生活で実践できる力を身につけることを目標としています。

2、3年の選択科目「家庭発展」では、1年生の家庭基礎の内容をより深く学びます。具体的には、衣生活分野では、ゆかた製作とその着付け、食生活分野では、和洋中や各国料理の調理実習をしながら、調理技術や栄養学を身につけ、食生活の充実を目指します。福祉と共生分野では、地域の高齢者の方や親子を学校に招いて異世代交流を行っています。



## 本校での取組

家庭発展の授業において、昨年度は大阪府環境農林水産部と連携して、家庭の食品の捨てたもの調査を行いました。その後の授業で、多く捨てられた食品を捨てずにすむような食品ロス削減レシピを考え、調理実習も行いました。そのレシピは、5月の「いばらき×立命館DAY」に大阪府環境農林水産部が出展したブースで市民の方に配布されました。

